

文部科学大臣杯 第27回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会 開催要項

主催：公益財団法人全日本ボウリング協会

後援：スポーツ庁・公益財団法人全国高等学校体育連盟
公益財団法人三重県体育協会・三重県高等学校体育連盟
NPO法人津市スポーツ協会・三重県ボウリング公認競技場協議会
三重県ボウリング場協会

協力：日本ボウリング機構（JBO）・公益社団法人日本ボウリング場協会
津グランドボウル・名鉄観光サービス

主管運営：三重県ボウリング連盟

開催月日：2020年12月18日(金)～20日(日)

会場：津グランドボウル（公競No.123-48）AMF56L
〒514-0821 三重県津市大字垂水字下境 915-1
TEL:059-227-7415 FAX: 059-224-4375

競技種目：男子の部 各学校対抗 2人チーム戦
女子の部 各学校対抗 2人チーム戦

競技方式：デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。

競技方法：予選 男子・女子とも3回戦(1人9ゲーム)の競技を行い、その合計得点(チーム18ゲーム)の上位8チームが決勝トーナメントに進出する。
決勝 男子・女子とも上位8チームにより、1ゲームマッチのトーナメントを行い、その成績により優勝校並びに順位を決定する。

競技規程：公益財団法人全日本ボウリング協会制定のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。

同位の裁定：予選において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
決勝において対戦チーム同士が同点の場合は各チーム1名の競技者による9・10フレームの決定戦により順位を決定する。敗退したチームが同点の場合、予選順位の上位チームを上位とする。

参加資格：2020年度公益財団法人全日本ボウリング協会高等学校登録会員、またはジュニア会員の高等学校在学者に限る。ただし、満18歳未満(2020年4月1日現在)とする。

参加校数：1. 最大参加校数は78チームとし、参加割当は別紙の通りとする。また、高等学校登録校で男子15名以上、女子6名以上の登録がある学校は2チーム参加できるが、決勝には同一校1チーム(予選上位チーム)のみ出場できるものとする。

また、前回男子・女子優勝校はシード校とし、施設使用料は公益財団法人全日本ボウリング協会が負担する。

2. 第26回大会の男子・女子優勝校

男子 岐阜県 岐阜聖徳学園高等学校

女子 静岡県 静岡県立富岳館高等学校

チーム編成：男子・女子とも、各学校単位でチームを編成(2名)すること。

補欠選手登録は1チーム1名とする。

褒 賞：男子校・女子校とも 優勝～第8位まで

※男子・女子優勝校には文部科学大臣賞状及び文部科学大臣杯を授与する
個人ハイゲーム賞・個人ハイシリーズ賞(男子・女子別 予選9ゲームを対象とする)
参加賞 参加者全員に贈る

特 典：第27回大会男子・女子優勝校は、第28回大会のシード校とする

施設使用料：1チーム16,000円

※決勝トーナメントは無料

申込方法：所定の申込用紙に必要事項を記入し、各都道府県連盟でまとめ、施設使用料とともに期日までに主管連盟に申し込むこと。

申 込 先：三重県ボウリング連盟

〒513-0803 三重県鈴鹿市三日市町1880-6

TEL:059-382-4445 FAX:059-382-8224 E-Mail:mbf@jbc-mie.jp

申込締切：2020年11月16日(月) 厳守

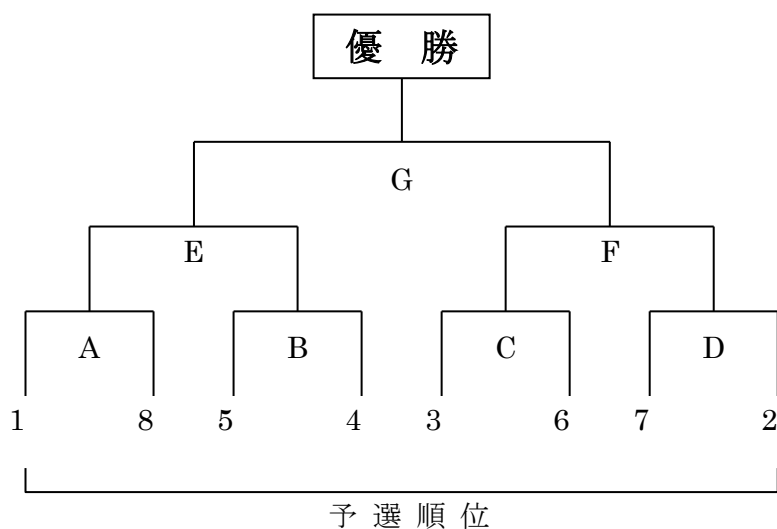
振 込 先：別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は2020年11月19日(木)厳守。

<注意事項>

- ① 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害や新型コロナウイルス感染症の拡大等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
- ② 参加申込にあたっては、申込書に学校長承認印を捺印のこと。
- ③ 原則として各都道府県にて予選会を行い、参加チームを選出すること。
- ④ 今大会、各都道府県連盟旗は不要。
- ⑤ 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
- ⑥ 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。
- ⑦ 原則ボールの当日検量は行わない。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けること。
- ⑧ 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。

- ⑨ 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- ⑩ 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- ⑪ JBC の定める「新型コロナウイルス感染症予防策ガイドライン」に基づいて実施する。参加にあたり、選手は大会当日、新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出し、予防策ガイドラインを遵守すること。遵守しない場合、大会の参加を認めない場合があるので注意すること。

決勝トーナメント表（男子女子上位各8チーム）



※3位はトーナメント2回戦(準決勝)で敗退したチーム得点の上位が3位、下位が4位。
 5位～8位は、トーナメント1回戦で敗退したチーム得点により、決定する。なお、敗退したチームが同点の場合、予選順位の上位チームを上位とする。

※決勝トーナメントにおいて対戦チーム同士が同スコアの場合、各チーム1名の競技者が9-10フレームの決定戦で決着がつくまで行う。決定戦の投球は、その競技者双方がそのゲームを終了したレーンで行うものとする。この場合、予選順位上位チームの競技者がレーン及び投球順を選択する。さらに2回目の決定戦では、競技者はレーンを変えて、投球順は逆とする。